

小売店のアドバイス機能

～ ヨドバシカメラのアプリによるサービス強化 ～

ヨドバシカメラは、2012年10月からiPhone及びAndroidスマートフォンのユーザーに向けて、店頭で価格などが比較できるサービスを始めました。

これは、「ヨドバシ」ショッピングアプリで読み取り可能な「商品バーコード」をヨドバシカメラ全店舗の店頭展示商品すべてに表示し、便利に利用できるようにしたものです。

まず、「ヨドバシ」ショッピングアプリのバーコード読み取り機能を利用して「商品バーコード」を読み取ると、商品情報検索、価格、商品レビューなどの情報照会ができます。さらに、リアルタイムな店舗在庫検索と店舗受け取りの申込み、そしてオンラインでの注文なども可能です。



これは、販売機会をインターネット通販に奪われるショールーミング（実店舗に赴いて現物を確認、その店舗では商品は買わず、オンラインショップで購入する）対策であると同時に、「安売り競争を放棄しない」というメッセージでもあります。

また、ヨドバシカメラは、かつて一眼レフカメラ用の交換レンズを指名買いしようとする客に「あなたが撮りたい写真にはこの商品は向いてないのでは」と説明して安易に売ろうとしませんでした。専門店の「目利き」をオンラインサービスに組み込むことで、小売店の原点である客の購買代行と問題解決への取り組みを強化する戦略なのです。